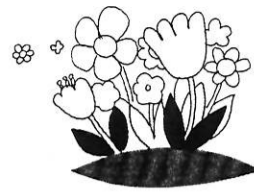


大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7-11
府教育会館704号
TEL 06-6765-8904
FAX 06-6765-8905

大障教は大阪の障害児教育をより発展させていくため みなさんの加入を心よりお待ちしております



あなたも大障教へ

いい教育がしたい! 安心してはたらきつづけたい!

新年度がスタートして約3週間がたちました。新規採用者のみなさんにとっては毎日が不安と緊張の連続で、疲れも出ているところではないでしょうか。ベテラン・中堅の先生方も、コロナ対策を講しながら新たに担任した子どもたちと教育活動をすすめる日々や年度初めに集中するさまざまな仕事に追われ、忙しくお過ごしのことと思います。

大障教（大阪府立障害児学校教職員組合）は、府立支援学校の教育条件整備と教職員の労働条件の改善、障害者福祉の充実などを大きな柱として、2022年度も運動をすすめていきます。新年度にあたり、大障教のとりくみへのご協力をお願いいたします。また、この機会にひとりでも多くの教職員のみなさんが組合員として、私たちの運動に参加していただくことを、心から呼びかけます。

大変な時こそ組合の出番!

教職員組合は、職場の仲間がさまざまな願いを持ち寄ってつながり合い、みんなで語り合い学び合う活動をする組織です。教育条件の前進や労働条件の改善に向けて、教育予算の増額や支援学校建設などを求める活動に、父母や府民、全国の仲間のみならず力を合わせてとりくんできました。

昨年度は、「特別支援学校設置基準の制定」「出生サポート休暇」「子育て支援の観点から、自動車等通勤の認定及び

新転任歓迎行事にぜひご参加ください

今年度もコロナ感染拡大防止のため、新規採用者のみなさんの辞令交付式はおこなわれませんでした。昨年度から職場内でも教職員がつながり合うことに困難な状況がありますが、そのような時だからこそ、組合は、リモートや感染対策を講じるなど工夫をしながら「つながり合い」「学び合い」を大切にしたいと考えています。

4月と6月に新転任歓迎教研を企画しています。

- ①4月23日(土)、「発達を

お得な全教共済(大教済)にもご加入を

教職員組合の活動と合わせて、教職員がお金を出し合い、仲間同士で助け合う「共済」の仕組みを自主的につくり、その運用もおこなっています。

大障教が扱う「全教共済(大教済)」は、組合員でない方も気軽に加入できます。特に、月々600円の掛金で、結婚・出産などに給付が受けられ、退職時には掛

はぐくむ目と心(子どもの発達への願いを理解するために)」と題して、白石正久さん(龍谷大学名誉教授)に、子どもたちが見せるさまざまな姿を発達の視点でどのようにとらえるのか、障害児教育の魅力について、講演をいただきます。

②6月3日(金)、絵本作家の長谷川義史さんをお招きして、「絵本で子どもたちにつたえたいこと」と題してお話していただきます。

金が全額戻ってくる「総合共済」は、府立支援学校の約6割の先生方が加入しており、新規採用者のみなさんにもおすすめです。

まずは、新教研や職場のとりくみなどに参加して、組合のことを知ってください。その上で多くの教職員のみなさんに、大障教に加入していただけることを願っております。

を実現させることができました。

大変な時こそ「組合」の出番です。「よりよい教育をすすめる活動」と「働きやすい職場をつくる活動」をみんなの力を合わせてすすめていきましょう。

臨時的な自動車等による通勤許可にかかる要件拡大」「非常勤職員(会計年度任用職員)の特別休暇と賃金の改善」などみなさんの声で前進させることができました。新型コロナウイルス感染症においては、「教職員のワクチン接種と副反応に係る職免適用拡大」などの要求

書記局の カズシユ

カズシユ

4月、小学部1年生のかわいい子どもたちと初対面した。不安いっぱいでもママと離れられず泣いている子、友だちの二挙一動が気になる子、そこら中を元気に走り回る子など、個性豊かな子どもたちが揃い踏みし、2022年度、新しい1年がスタートした。

全てが初めての日に戸惑いながらも、子どもたちは、にぎやかでドラマチックな日常を障害児学校で過ごしている。経験の一つひとつが、これからの大きな成長・発達につながることを想像するとワクワクがとまらない。かけがえない存在であるこの子どもたちとのあたりまえの日常を大切にしていきたい。

しかし、世界に目を向けると、あたりまえの日常が成り立たない事態が深刻化している。4月14日、2008年に発効し185カ国が加わる「障害者権利条約」の遵守を監視する国連機関「障害者権利条約委員会」は声明を発表し、ロシアによるウクライナ侵略で、同国推定270万人の障害者の命が危険にさらされていると警鐘を鳴らした。条約の締約国であるロシアには、敵対行為を速やかに終わらせ、国際人権法と人道法の原則を遵守・尊重することがつよく求められている。

戦争においては、女性や子ども(特に障害者)が被害を受けやすい。今こうしている間にも子どもたちが亡くなるなど、目を覆いたくなる日常がある。全日本教職員組合は「教子を再び戦場に送るな」をスローガンに、戦争反対の声をあげ続けている。「平和」な社会があつてこそ障害児教育。子どもたちのあたりまえの日常を守るために、今こそ平和を願う声を大きくあげていきたい。



各分会で趣向を凝らして、新しい仲間を歓迎しました!

あっという間のひと時! さっそく加入も! だいせん聴覚高等支援学校分会

だいせん聴覚高等支援学校分会では、年度初めのあわただしい時期ですが、会議の合間をぬって4月5日に分会主催の昼食会をしました。新しくだいせんに来てくださった先生方と組合員の先生方が集まりました。コロナ禍ということで、別棟の大きい部屋でまずは黙食。最近分会の行事のたびにお世話になっているお店から歓迎会用のお弁当を届けてもらい、みんなでおいしくいただきました。その後は食べ終わった人から自己紹介をしました。それぞれ楽しい自己紹介で盛り上がり、あつ

初日にお互いに知り合ういい機会に! 生野聴覚支援学校分会

生野聴覚支援学校分会では、4月1日に新転任の方と初任の方のお弁当を分会で用意して、昼食会を開きました。感染拡大防止に配慮して、学部ごとに場所を分けて行いました。幼稚部は、自己紹介をしたあと組合や大教済の話をしました。中学部は、前におられた職場の話や、前の学校で加入された方が早速、継続したいと言ってくれたり、嬉しい初日となりました。

パンフレットなど新歓セットを手渡しました! 枚方支援学校分会

枚方支援学校分会では、4月8日の昼休みに、分会集会を行いました。転勤して来られた組合員の先生方の歓迎と、引き続きの分会員のみなさんの新年度の顔合わせを兼ねて集まりました。新学期がスタートしたばかりで、それぞれに多忙のため人数は少なめでしたが、恒例の一人ひとりのコーナーでは、自己紹介をしながら楽しく交流しました。今年度の仕事への意気込みや、職場で「おかしいな」と気になっていることについて、分会員だけでなく周りの先生方からもこんな声があがっている、などといった話を共有しました。また、組合員がどうかに関わらず、新しく職場に来られたみなさんに歓迎セット(クッキーと新歓教研の案内、大障教のパンフなど)を、同じ学年や分掌でつながりのある分会員の先生方から手渡ししました。そんなとりくみの中で、北河内ブロックで企画している新歓教研に興味を持たれた先生から、「まだ色々分からないことがあるので、参加したい」と申込用紙を受け取りました。新年度は、色々な変化があり、子どもと同じく大人もわからないことや不安が多い時期です。こうやってみんなで話をする場を作るなど、少しでも安心して働き続けられるように、分会としてできることを協力し合っ



分会集会では、学部や職種を越えて交流しています

分会集会では、学部や職種を越えて交流しています

分会集会では、学部や職種を越えて交流しています



あなたの加入を心から呼びかけます
 障害のある子どもたち一人ひとりが大切にされる豊かな教育条件、安心して仕事に専念できる教職員の労働条件、教職員が協力できる学校づくりなど、教育をよくするための活動に「組合」はとりくんでいます。ぜひ一緒に力をあわせて教育をよりよくしていきましょう!
 ↓切り取って各職場の分会長へお渡しください。

《加入申し込み書》

大阪府立障害児学校教職員組合
 執行委員長 西面 友史 様

年 月 日

大障教への加入を申し込みます。

心りかな

名前 _____ (年 月 日生) (男 ・ 女)
 _____ 学校分会

【分会責任者記入欄】

新規加入者の学部等と職種をご記入ください。 学部等() 職種()